

万葉園だより

第42号

平成26年10月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>

〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……定員50人
グループホーム たんぼぼ……定員9人
グループホーム 小高(なごみの家)……定員9人



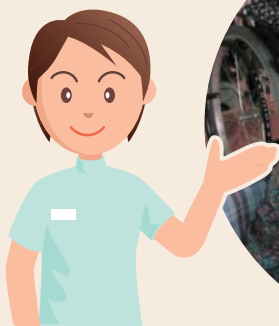
利用者健康診断

介護保険法に基づき、年に一度（今年は9月4日(木)～10月7日(火)まで）利用者健康診断（血液検査・尿検査・心電図・胸部レントゲン撮影）を実施しています。

日頃施設では、月に一度は体重測定と鹿島厚生病院による回診、週に一度は血圧測定・脈拍数測定、入浴時には検温、毎日チェック表による確認（食事量・水分量・排尿・排便（回数/量））でご利用者の体調変化を見落とさないようにしています。

それだけではなく、その日の睡眠状態や表情などを職員間で申し送り、ご利用者と向き合い細部まで、自分達の目で確かめるようにしています。

『日々是好日』な生活を、ご利用者と職員がお互いに送れるよう多方面から支援して参ります。





敬老会

9月15日(月)は敬老の日でした。万葉園では、17日(水)に万葉園、グループホームたんぼぼ、なごみの家合同で敬老会を開催しました。今年は、16名の方が賀寿を迎えられました。催し物には智喜会の皆様に踊りを披露して頂き、感動されるご利用者もおり、楽しんで頂きました。



納涼祭

今年の万葉園・たんぼぼ・なごみの家納涼祭は、8月23日(土)に開催しました。悪天候が続いており、当日の天候も不安定でした。予報では雨天であったため、室内開催としました。残念ではありましたが、納涼祭のフィナーレを飾る打ち上げ花火も中止となりました。



しかし、納涼祭が始まると、模擬店も賑わい、ヒップホップダンスグループ『ジョリジョリー』様の子供達の元気のあるダンスで華やかになり、『和謡会』様の生演奏による民謡披露ではご利用者も一緒に口ずさみ、『真野承万葉太鼓クラブ』様の威勢のよい太鼓演奏披露では、会場全体が熱い思いになりました。

ボランティアの皆様、素敵な催し物をありがとうございました。また、ご協力頂きましたご家族の皆様、万葉園ボランティアの皆様、参加して頂いた地域の皆様、誠にありがとうございました。

来年度は晴天を願い、今年度の方まで盛大な打ち上げ花火を上げたいと思います。



排泄委員会



平成 26 年度排泄委員会は『ご利用者に快適なスキンライフを提供する』という目標を掲げ、生活の場である居室の環境整備に取り組んでいます。消臭スプレー、グローブが乱雑にならないよう収納ラックを制作し、壁に固定することで整理整頓ができご利用者、来園されるご家族の目にも、不快感を与えない工夫をしました。



グループホーム たんぽぽ & なごみの家です

今年の 4 月 18 日からたんぽぽで働いている阿部真澄見と申します。たんぽぽで勤務する前は、山形県のデイサービスで 2 年間勤務して、地元に戻って来てすぐにお世話になることになりました。

グループホームのイメージとしては、介護が主だと想像していましたが、しかし実際に働いてみると、ご利用者の出来ることはご利用者に行っていたいただき、職員は出来ない事への支援という全く想像外の仕事内容でした。グループホームで働くのは初めてで、プレッシャーと不安で胸がいっぱいでしたが、皆さんに親切・丁寧にご指導していただいています。

これからもご利用者やご家族、職員の皆さんにお世話になります。毎日が勉強と思いつつ日々精進していきますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



朝晩は肌寒いです、日中は過ごしやすい季節になりましたね。さて、9 月 8 日(月)は「十五夜」でした。

なごみの家では、おやつに「月見団子作り」を行いました。材料は、豆腐一丁と白玉粉です。耳たぶくらいの硬さになるまで白玉粉を入れよく混ぜてください。利用者の皆さんは手早く、団子を丸めておられ職員が出る幕はありませんでした。

出来上がった団子はあっさりしていて、今までに食べたことがないような不思議な食感でしたが、とてもおいしかったです。是非、皆さん作って食べてみてくださいね。夜空には、綺麗なお月様が輝いていました。



まで食べたことがないような不思議な食感でしたが、とてもおいしかったです。是非、皆さん作って食べてみてくださいね。夜空には、綺麗なお月様が輝いていました。



万葉園増床工事進捗状況Ⅱ

増床工事に着工し 5 カ月が過ぎました。用地が狭いこと、作業員の不足により工程は若干遅れ気味になっています。

工事区間を A 工区 (医務・機械浴・洗濯室)、B 工区 (北側 2 ユニット)、C 工区 (南側 2 ユニット) の 3 工区に分け作業を進めています。資材置き場等の用地が狭いことから A・B 工区を先行して建設を進めており、壁・梁の配鉄、型枠設置、コンクリート打設と進んでいきます。給排水・空調設備及び電気設備も最終的な細部を打合せする段階となりました。8 月末からは、北海道や仙台といった遠方からの作業員を確保し作業工程の遅れを取り戻そうと施工業者の皆さんも努力しています。

備品関係では、個浴槽・機械浴槽・大型洗濯機を選定し、10 月にはベッド・マットレスの選定を行います。関係職員の意見を集約しながら、廉価で使いやすい備品の選定を行います。



サービス向上委員会の取り組み

毎年 4 月に職員全体会議において、「利用者権利擁護指針（コンプライアンスルール）」に基づき、サービス提供におけるご利用者の基本的人権を侵害することのない職員の行動指針を確認しています。

「職員におけるサービス提供自己評価」を実施したところ、『あなたの言葉遣いや態度は、業務に適していましたか？』に対し、『どちらともいえない』との回答が 28% ありました。寄り添い、より親密な関係の構築が馴れ馴れしい関係と拡大解釈してしまうことがあるようです。

4 月以降採用された職員もいることから、8 月のエリア会議で指針を再確認しました。よりよいサービスを提供するうえで、『コミュニケーションを図ることは大切だが、呼びかけ方、言葉使いは利用者本位のもでなければならぬ』介護技能の中で最も重要なことを自信を持って当たり前に出てきますと全員が答えられるよう、課題に取り組んでいきます。



研修に参加して

私は、7 月 1 日～ 4 日、29 日～ 8 月 2 日の間、喀痰吸引研修に行ってきました。研修の内容は痰吸引や経管栄養に関する講義が主で、後半の研修は人形をモデルとした実技を行いました。その上で感じたことは、痰吸引や経管栄養は医療行為であり、命に直結することであるということです。

また、研修内容とは別に、研修先で知り合った県内の介護職員の方々から、それぞれの職場での考え方を教えていただき、今自分がしている介護を別の視点から見つめ直すことが出来ました。

9 月 23 日～ 26 日までの 4 日間、実技試験です。無事合格出来るよう、頑張ってきます！

介護職員 松永崇弘



ボランティア紹介

平成 26 年 6 月 15 日～ 9 月 17 日まで

- 納涼祭
- ヒップホップダンス ジョリジョリー様 (ヒップホップダンス)
- 和謡会様 (深澤久様)
- 協力…小池トヨ子様、太田盛様、カ丸正夫様 (民謡)
- 真野承万葉太鼓保存会様 (太鼓)
- 小池トヨ子様、永井亜規恵様、池田真弘様、戸川統雄様、山田恵久子様 (盆踊り)
- 万葉園ボランティア様 (模擬店)
- 敬老会
- 智喜会様 (踊り)
- 随時
- 万葉園ボランティア様 (洗濯たたみ、クラブ活動、演奏など)



寄

贈

平成 26 年 6 月 15 日～ 9 月 17 日まで

- | | |
|--------|-------------------|
| 小嶋 清様 | 桃、ぶどう |
| 堀内 信好様 | レコード、レコードプレーヤー |
| 堀内 正一様 | 梨 |
| 今野 富子様 | おむつ、おしり拭き、タオル、みかん |
| 鈴木 許子様 | すいか |
| 若島 高様 | 缶のお茶 |
| 高元 博様 | 下着、寝巻 |
| 引地 節子様 | お菓子類 |
| 道中内リシ様 | 毛糸の座布団 |



芸術祭の作品募集とご案内

作品募集期間

平成 26 年 10 月 10 日(金)～ 10 月 24 日(金)

展示期間

平成 26 年 11 月 1 日(土)～ 11 月 14 日(金)

改めて……

『芸術』『藝術』の違いはなんでしょう？漢字の由来として『藝』には、草冠に「勢」の上の部分と「云」で、本の虫除けに用いた香草の名だそうです。

① 習練によって得た技能。学問。わざ。

② 技能をともなうあそびごと。あそびことこのわざ。機知や工夫。

③ つえる。わざ。手を加えて栽培する。

『芸』は人前で演じる特殊な技術。曲芸という意味だそうです。

ご家族、地域の皆様の作品を募集しております。

社会福祉法人南相馬福祉会

基本理念

『安心・信頼・やすらぎ』

特別養護老人ホーム万葉園 運営方針

